



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年6月28日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7485 URL <http://www.okaya.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）岡谷 篤一
 問合せ先責任者（役職名）企画本部企画部長（氏名）大塚 秀樹 (TEL) 052-204-8133
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	182,903	△1.4	3,411	△0.8	3,594	△5.5	1,931	△20.4
25年2月期第1四半期	185,564	11.9	3,440	81.7	3,801	88.4	2,427	△17.0

（注）包括利益 26年2月期第1四半期 14,314百万円（-%） 25年2月期第1四半期 △2,579百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	40.12	40.10
25年2月期第1四半期	50.41	50.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	376,257	123,974	30.9
25年2月期	362,483	110,246	28.4

（参考）自己資本 26年2月期第1四半期 116,420百万円 25年2月期 103,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	12.00	—	13.00	25.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	360,000	1.3	6,000	△3.2	6,500	△11.8	4,000	△13.8	83.08
通期	750,000	8.4	14,000	22.8	15,000	11.9	9,000	3.1	186.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	48,600,000株	25年2月期	48,600,000株
26年2月期1Q	454,506株	25年2月期	453,575株
26年2月期1Q	48,146,157株	25年2月期1Q	48,146,890株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国経済の回復が確かさを増し、ASEAN経済も底堅さを維持しており、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。日本経済は、新政権の経済政策及び日銀の金融緩和により景況感が回復し、实体经济への波及が期待されています。

このような状況下にあつて、前年は災害からの復旧や景気刺激策の影響により企業活動が好調であったことから、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,829億3百万円で前年同期比1.4%の減収となりました。

損益につきましては、売上総利益が119億84百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益が34億11百万円（前年同期比0.8%減）、経常利益が35億94百万円（前年同期比5.5%減）となりました。また、当四半期純利益は19億31百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

これを事業の種類別に見ますと、次のとおりであります。

(鉄鋼)

製造業関連では、自動車向けを中心に回復の兆しが見られるものの、低調に推移しました。土木・建設関連は、足元の景況感は改善しているものの、全体としては低調でした。輸出は、東南アジア、中国、台湾向けが堅調に推移しました。

鉄鋼部門全体では、売上高は763億68百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

(情報・電機)

非鉄金属分野では、自動車向け電子部材は好調でしたが、原材料は減少しました。

エレクトロニクス分野では、電子部品、半導体及び輸出は好調でしたが、自動車向けは価格下落により売上が減少しました。

情報・電機部門全体では、売上高は375億5百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

(産業資材)

メカトロ分野、化成品分野ともに、国内外で堅調な生産を続ける自動車向けに部品・工具、樹脂原料が順調に推移しました。またメカトロ分野では海外向けを中心に設備機械も順調に推移しました。

産業資材部門全体では、売上高は543億91百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

(生活産業)

配管住設分野では製品価格の値上げもあり微増でしたが、建設分野では分譲マンション、建築工事案件ともに大きく減少しました。食品分野では加工食品の輸入が増加しました。

生活産業部門全体では、売上高は146億38百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,762億57百万円となり、主に市況の回復に伴う投資有価証券評価額の増加により前連結会計年度末に比べて137億73百万円増加しました。

負債は2,522億83百万円となり、主に繰延税金負債の増加により前連結会計年度末に比べて45百万円増加しました。

純資産は1,239億74百万円となり、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べて137億28百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては平成25年3月29日発表の予想数値を据置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,628	11,048
受取手形及び売掛金	159,627	160,463
商品及び製品	36,881	36,812
仕掛品	614	358
原材料及び貯蔵品	1,762	1,711
その他	11,662	8,022
貸倒引当金	△432	△437
流動資産合計	220,745	217,978
固定資産		
有形固定資産	40,252	40,991
無形固定資産	976	923
投資その他の資産		
投資有価証券	86,594	102,318
その他	14,328	14,454
貸倒引当金	△413	△408
投資その他の資産合計	100,509	116,364
固定資産合計	141,738	158,279
資産合計	362,483	376,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,531	96,333
短期借入金	102,341	102,130
未払法人税等	2,390	1,395
賞与引当金	784	1,522
その他	10,735	6,131
流動負債合計	209,784	207,513
固定負債		
長期借入金	17,018	13,797
繰延税金負債	19,620	25,111
退職給付引当金	1,961	1,991
役員退職慰労引当金	644	614
その他	3,209	3,254
固定負債合計	42,453	44,769
負債合計	252,237	252,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,798	7,798
利益剰余金	60,036	61,341
自己株式	△446	△447
株主資本合計	76,516	77,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,756	39,554
繰延ヘッジ損益	△1	39
為替換算調整勘定	△3,258	△994
その他の包括利益累計額合計	26,496	38,599
少数株主持分	7,233	7,553
純資産合計	110,246	123,974
負債純資産合計	362,483	376,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	185,564	182,903
売上原価	173,751	170,919
売上総利益	11,813	11,984
販売費及び一般管理費	8,372	8,572
営業利益	3,440	3,411
営業外収益		
受取利息	369	306
受取配当金	67	75
持分法による投資利益	263	287
その他	196	232
営業外収益合計	896	900
営業外費用		
支払利息	469	411
手形売却損	11	11
為替差損	—	188
その他	53	106
営業外費用合計	535	718
経常利益	3,801	3,594
特別利益		
固定資産売却益	1	4
投資有価証券売却益	12	—
その他	2	—
特別利益合計	16	4
特別損失		
固定資産処分損	2	0
投資有価証券評価損	105	—
持分変動損失	10	150
その他	0	0
特別損失合計	118	152
税金等調整前四半期純利益	3,699	3,446
法人税、住民税及び事業税	1,141	1,487
法人税等調整額	△10	△92
法人税等合計	1,130	1,394
少数株主損益調整前四半期純利益	2,569	2,052
少数株主利益	142	120
四半期純利益	2,427	1,931

四半期連結包括利益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,569	2,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,394	9,821
繰延ヘッジ損益	△42	41
為替換算調整勘定	1,033	1,903
持分法適用会社に対する持分相当額	254	495
その他の包括利益合計	△5,149	12,261
四半期包括利益	△2,579	14,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,765	14,034
少数株主に係る四半期包括利益	185	279

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	80,892	39,728	50,288	14,654	185,564	—	185,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	288	275	99	366	1,029	△1,029	—
計	81,180	40,003	50,388	15,021	186,594	△1,029	185,564
セグメント利益	1,147	827	1,349	366	3,690	△249	3,440

(注) 1. セグメント利益の調整額△249百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	76,368	37,505	54,391	14,638	182,903	—	182,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	301	450	255	363	1,371	△1,371	—
計	76,670	37,955	54,646	15,002	184,275	△1,371	182,903
セグメント利益	1,140	851	1,224	366	3,583	△171	3,411

(注) 1. セグメント利益の調整額△171百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。